

レセプション実習 行われました

求人企業のお客様をお出迎え 緊張の連続です

1、2年生の中には、「正面玄関で3年生が何やってるんだろう？」と思った人がいるかもしれませんね。高商の3年生に向けた各企業の求人票を持参する人事担当者のお客様をお出迎える「レセプション実習」です。受付接待業務を体験し、就職に対する意識を高めたり、高商生の雰囲気や来校者に見てもらい本校のイメージアップを目的として実施しています。

3年生で就職希望の生徒にて実施しています。間違いがあってはいけない、失礼があってはいけないと、各生徒は緊張しながら取り組んでいます。案内を受けた企業の方に印象を伺うと、「これいいですね、生徒さんの雰囲気を直に感じられますね。」や「生徒さんに案内してもらって気持ちいいですね。」と、概ね好印象に受け止められています。

進路室までの誘導中、職員室前の卒業生進路先一覧に目を留めるお客様から話しかけられることもしばしば。その時こそチャンスです。高商生の日頃の成果を見せつけましょう。「就職を希望している生徒で実習をさせていただいております。私は〇〇の職種を希望しております。」と。高商生の挨拶、礼儀、コミュニケーション力はみんなの武器です。自分を売り込むための能力です。この実習での緊張感は、就職面接で必ず生きてきます。みんなの持っている力を十分に発揮できるよう、この実習での経験を活かしてほしいものです。



7月1日 求人票受付開始

7月1日（金）、高校生への求人票受付が開始されました。レセプション実習でお迎えした企業の人事担当者が持参してくれたものだけでなく、学校に郵送されてくる求人票も含め、7月13日（水）現在で**県内513件、県外443件**の求人が届いています。面談を終えた保護者と求人票を見入る姿が多く見受けられます。まずはしっかりと自分の適性を把握して希望職種を定めましょう。見学を希望する企業を絞り込むにもものんびりしてはいられません。保護者と時間をかけて相談してください。自分の人生と情熱を注ぐことができる会社はきっとあるはずです。

1、2年生でも、就職を希望する人は進路室前に掲示されている求人企業の一覧をチェックしてみてください。必ずしも来年、再来年に同じ会社から求人が出されるわけではありませんが、どのような会社にどのような職種があるのかを知っておくことは、自分自身の進路設計に役に立ちます。もう高校生です。「就職したい、働きたい」と言ってるだけでなく、どんな仕事をやりたいのか、具体的なビジョンを持ちましょう。職種とは、その会社であなたに求められている仕事内容です。世の中を見渡してください。周りには働いている人ばかりですよ。

就職スケジュール

- 7月1日以降 志望企業選定
- 7月中旬 見学企業選定（原則3社）
- 7月下旬 企業見学開始
部活動の日程との兼ね合い
- 8月上旬 就職希望申込書提出
見学後の印象も踏まえて
- 8月中旬 校内就職選考会議
応募企業が決まる
→ **内定ではない**
履歴書の記入・作成
→ 誤字・脱字に注意
- 9月2日 応募書類発送
作成した履歴書を発送
- 9月上旬 面接練習の本格化
- 9月19日 入社試験開始